

シリア人道危機を考える、活動報告会 —8万人が暮らすシリア難民キャンプの今—

12月21日(木) 18:30-20:00 / JEN 東京本部事務局 (@飯田橋)

特定非営利活動法人 JEN(ジェン、本部:東京都)は、ヨルダンで実施中のシリア難民への支援活動、難民キャンプの現状と今後の課題について、報告会を開催いたします。2016 年よりザータリ難民キャンプ(北部マフラク県)に駐在し、このたび一時帰国するスタッフ、西瀨あきこ(にしぶち・あきこ)が、現地の最新情報をご報告いたします。

JEN では、この報告会への参加者を募集しております。ぜひ、貴媒体にて告知および、ご取材いただければ幸いです。

—8万人が暮らすシリア難民キャンプの今—

現在、世界で紛争・迫害や人権侵害などが原因で、避難を余儀なくされている人びとの数は 6650 万人(※)にのぼります。このうち、2250 万人が国境を越えて避難している「難民」と呼ばれる人びとです。中でも、シリア難民は最多の 510 万人です。シリア危機以降、隣国ヨルダンでは、人口の 10%にあたる 66 万人のシリア難民を受け入れています。

ヨルダン最大の「ザータリ難民キャンプ」には、約8万人のシリア難民が暮らしています。開設以来6年目をむかえ、キャンプ内で様々な社会問題が顕在化しています。JEN は、よりぜい弱な人びとへのサポートを支援活動に組み込むことで、人びとの尊厳の回復と、将来の夢を抱き続ける「きっかけ」を創出しています。

JEN は、キャンプ内の社会課題解決を通して、「誰ひとり取り残されない社会づくり」を目指します。JEN ヨルダン事業の活動報告会に、お越しいただけますと幸いです。

(※)2017 年 UNHCR(国連高等難民弁務官事務所)発表

- 発表者: 西瀨あきこ(にしぶち・あきこ) / ヨルダン事務所シニア・プログラム・オフィサー
- 日時: 12月21日(木)18:30~20:00 (18:00 開場)
- 会場: JEN 東京本部事務局(東京都新宿区揚場町 2-16 第二東文堂ビル 7 階)
- 最寄駅: JR:地下鉄「飯田橋」駅 東出口より 徒歩約 3 分
地下鉄:東西線・有楽町線・南北線・大江戸線「飯田橋」駅 B1 出口より 徒歩約 2 分
- 定員: 20 名(先着順)
- 参加費: 500 円(資料代)
- お申し込み: お申し込みフォーム <http://www.jen-npo.org/jp/n/event/171221>
電話:03-5225-9352

特定非営利活動法人ジェン(JEN)について

1994 年 1 月に旧ユーゴスラビア地域における緊急支援のために設立。以来、一貫して、現地の人びとの力を活かした「自立支援」を実施。世界各地で紛争や自然災害などにより厳しい状況にある人びとへ、緊急から復興の各段階できめ細やかな支援活動を行っている。2000 年には、NPO 法人格を取得。2005 年には「認定特定非営利活動法人(認定 NPO)」として認定される。2010 年外務大臣表彰受賞。2017 年 12 月現在、アフガニスタン、イラク、スリランカ、パキスタン、日本(東北、熊本)、そしてヨルダンで支援活動を継続中。